

# 県民参加による 「森林環境の保全」と 「森林と共生する文化の創造」 をめざして



愛 媛 県

みんなの力で元気もりもり



森林は  
わたしたちの  
財産です

E~もりくん



## —— はじめに ——

私たちのふるさと愛媛は、県土の約7割を森林が占める、緑豊かな恵まれた環境にあります。

これらの森林は、木材の供給はもとより、人々の生命の維持と豊かな暮らしに欠かせない水源のかん養や環境の保全、二酸化炭素の吸収・固定による地球温暖化防止など、さまざまな公益的機能を有しており、かけがえのない県民共有の財産であります。

このため、県におきましては、自然との調和を図りながら活力ある森林をよみがえらせ、健全な姿で次世代に引き継ぐため、平成13年を「森林そ生元年」と位置づけ、水源林や防災林の整備をはじめ、公共施設の木造化など、本県独自の施策に取り組むとともに、平成17年度から森林環境税を導入し、県民参加による「森林環境の保全」と「森林と共生する文化の創造」を目指して、放置林対策や県民と森との交流促進といった施策を積極的に展開してまいりました。

しかしながら、整備の遅れている森林がまだまだ多く存在するほか、山村地域の過疎化や高齢化の進展等により、森林の整備・保全が大変難しくなっていることを受けて、森林環境税の第2期目となる平成22年度からは、森林整備の一層の加速化を図るとともに、森林資源の積極的な利活用に重点を置いた取り組みを進めているところです。

本書は、その平成22年度の実績をとりまとめたものであり、ぜひ御一読いただき、森林の整備・保全に対する関心を高めていただければ幸いに存じます。

今後とも、森林そ生の更なる促進に向けて、これまで以上に効率的・効果的な事業実施に取り組むとともに、「県民参加の森林づくり」を更に進めてまいりたいと考えておりますので、皆様の一層の御理解と御協力をお願いいたします。

平成23年10月

愛媛県知事 中村 時広



〈愛称〉E~もりくん

「E~もりくん」は、森林環境税の普及啓発用シンボルマークです。平成20年10月に本県で開催された「第32回全国育樹祭」のシンボルマークとしても活躍しました。

デザイン いけだ まさよ  
池田 正誓

愛称 たかつき ゆうま  
高月 悠馬

○表紙：森林環境税普及啓発用ポスター  
(作者：石田 潤)

# 平成22年度事業実績

## 1 事業総括表

○基金繰入額 496,481,865円

積立金	内 容	内 訳	予 算 額	決 算 額	差 引 額
森林環境保全基金積立金	森林環境税を財源に、全ての県民で支える森づくりの理解と参加の促進及び公益的機能を発揮できる森林保全の事業を計画的かつ確実に実施するため、基金を積み立てる。	①森林環境保全基金積立金	505,017,000円	496,481,865円	8,535,135円

## ○歳出額

	事業名	内 容	事 項 名	予 算 額	決 算 額	差 引 額	
県	森をつくる活動	生活に欠くことのできない「水」を育む上流域の森林を対象に、整備・保全をしていく活動を推進するとともに、山地防災機能の向上を図るため、山地災害危険地区のうち土砂流出防止機能が著しく低下した森林について、森林整備を実施する。 さらに、森林の整備・保全に必要な技術者等の人材の育成を進める。	①森林共生集団間伐促進事業費 「森林共生対策」を更に進めるための施業地の団地化により間伐等コストを軽減	83,400,000円	64,808,160円	18,591,840円	
			②集落等山地災害危険地区整備事業費 山地災害危険地区の森林を土砂流出防止機能の高い健全な森林へ誘導	95,529,000円	93,880,000円	1,649,000円	
			③松林保全事業費 県木である松を守るための松林保全活動を支援	1,983,000円	958,921円	1,024,079円	
			④フォレスト・マイスター養成支援事業費 森林を面的・効果的に整備する作業技術者等を養成	12,499,000円	11,315,645円	1,183,355円	
			⑤森林共生緊急対策事業費 間伐や路網の整備、製材施設・バイオマス利用施設等の整備等	2,000,000円	154,751円	1,845,249円	
			⑥愛媛大学森林環境管理特別コース設置準備費 森林環境管理特別コースを林業研究センターに設置するための施設改修	14,863,000円	14,852,500円	10,500円	
	木をつかう活動	持続的に森林整備を進めるために不可欠な森林資源の利用を促進するため、公共的施設や民間住宅における木造化・木質化、県産材の需要拡大を推進するとともに、林内に放置されている未利用材の有効活用を図り、再生可能なエコ・マテリアル（環境素材）である木材を暮らしの中に取り入れ、人にやさしい生活環境を創造する。	①木質バイオマス利用促進事業費 未利用材を木質バイオマスとして有効利用	23,150,000円	23,056,600円	93,400円	
			②公共施設木材利用推進事業費 地域のシンボルとなる公共施設の木造化	24,400,000円	17,362,440円	7,037,560円	
			③県立学校校舎整備事業費 県立学校校舎の内装木質化	16,000,000円	16,000,000円	0円	
			④自然公園木製施設整備事業費 自然公園に県産材を使った標識、木柵、階段などを整備	4,800,000円	4,388,000円	412,000円	
			⑤木の香る公園施設整備費 都市公園に県産材を使った休憩所やベンチなどを整備	5,000,000円	5,000,000円	0円	
			⑥えひめ材住宅普及啓発事業費 民間住宅に良質な柱材を無償提供する等、木造住宅の建設を促進	46,800,000円	45,981,380円	818,620円	
事		⑦木質ペレット利活用促進事業費 木質ペレットを活用するペレットストーブの導入を支援	2,530,000円	1,120,000円	1,410,000円		
		⑧愛媛ヒノキ材ブランド化推進事業費 全国一の生産量であるヒノキの消費拡大と流通体制の確立	2,340,000円	2,250,660円	89,340円		
		⑨原木乾しいたけ等生産促進事業費 クスギ等の広葉樹をしいたけ等の原木として利用を促進	28,760,000円	28,733,899円	26,101円		
		⑩愛媛県産材製品市場開拓促進事業費 県産材の販売体制整備や大消費地での市場開拓等を支援	7,860,000円	7,304,852円	555,148円		
		⑪今治特別支援学校新居浜分校体育館整備事業費 体育館を木造により整備	8,000,000円	8,000,000円	0円		
		⑫駐在所等庁舎整備費 地域の交番を木造により改築整備	24,000,000円	24,000,000円	0円		
		⑬県民と森との交流促進事業費 県民と森との交流促進	19,848,000円	14,581,579円	5,266,421円		
		⑭県民参加の森設置・提供事業費 県民活動の拠点整備	11,270,000円	10,000,000円	1,270,000円		
		⑮自然観察会開催事業費 青少年を対象とした自然観察会を開催	1,900,000円	1,019,000円	881,000円		
		⑯森とのふれあい活動促進事業費 森づくりを行う青少年や県民の活動を支援	2,868,000円	2,131,209円	736,791円		
業	県民参加による森づくりを本格化するため、森づくりを行う市民グループや団体間の交流や情報の提供、森づくりの場（フィールド）の提供を行なうとともに、次代を担う青少年を対象とした森林環境学習等を行い、暮らしの中で森林との共生を推進する。	⑰林業普及指導事業費 森林共生プロジェクトの成果を県下に普及するための体験と広報誌の発行	3,637,000円	1,824,837円	1,812,163円		
		⑱「森のめぐみ 木のものがたり展」開催事業費 森林の自然と歴史に対する県民の理解を深めるための展覧会を開催	1,425,000円	868,764円	556,236円		
		⑲「森の学校」開催事業費 幼稚園や保育所の園児等を対象に森林観察会を開催	991,000円	488,600円	502,400円		
		⑳「森林わくわく体験」推進事業費 幼稚園や小中学校に対する森林環境教育の推進	2,575,000円	2,575,000円	0円		
		㉑慰霊塔維持管理費（都市近郊林保全事業） 緑に親しむ空間を提供するため、都市近郊林を整備	500,000円	464,100円	35,900円		
		⑳計	488,928,000円	432,613,897円	56,314,103円		
		公募事業	森林環境税の目指す「森林環境の保全」と「森林と共生する文化の創造」を県民と一体となって推進するため、県民の豊かな発想や自発的な活動を引き出すことにより、県民参加を具体化する。	①県民参加の森づくり公募事業費	40,000,000円	29,493,000円	10,507,000円
				②	40,000,000円	29,493,000円	10,507,000円

# 指定事業

## 森をつくる活動 水源かん養等の公益的機能の高い森林など、県民の暮らしに深く関わる森林の整備や保全する活動

### ① 森林そ生集団間伐促進事業

「森林そ生対策」を更に進めるための森林そ生推進団地の設定に係る費用に対して助成するとともに、設定された団地内において間伐等森林整備を実施しました。

事業内容		H22	実施箇所
実績	団地設定面積 (ha)	4,522	9市町 (四国中央市・西条市・松山市・伊予市・砥部町・久万高原町・西予市・内子町・宇和島市)
	団地数	12	
	低質間伐材搬出促進事業 (ha)	421	
	事業費 (千円)	64,808	
	うち森林環境税	64,808	



団地設定支援



森林整備・間伐材搬出



### ② 集落等山地災害危険地区整備事業

山地災害危険地区のうち、土砂流出防止機能等が著しく低下した森林について、本数調整伐を実施し、下層植生を導入するなど土砂流出防止機能の高い健全な森林へと誘導しました。

事業内容		H22	実施箇所
実績	山地保全面積 (ha)	179	計14箇所 四国中央市(1)、今治市(1)、東温市(1)、久万高原町(3)、大洲市(2)、内子町(2)、西予市(2)、鬼北町(2)
	事業費 (千円)	93,880	
	うち森林環境税	93,880	

久万高原町露峰地区 (雪害被害地)



大洲市田処地区



今治市玉川町鈍川地区



### ③ 松林保全事業

県木である松を守るため、地域住民やボランティアの活動を通じた、抵抗性マツ等の植栽など緑豊かな地域づくりのための松林保全活動等に対し、支援を行いました。

事業内容		H22	実施箇所
実績	伐倒駆除量 (m <sup>3</sup> )	94	※伐倒駆除 3市(今治市、伊予市、東温市) ※松林保全活動 1市1町(今治市、上島町)
	松林保全活動箇所数	3	
	事業費 (千円)	6,869	
	うち森林環境税	959	



(上島町法王ヶ原)

## ④フォレスト・マイスター養成支援事業

森林を面的・効果的に整備する作業技術者（フォレスター）と作業管理者（フォレスト・マイスター）や木材加工技術者を養成し、林業担い手の確保育成を図りました。

フォレスター養成コース



フォレスト・マイスター養成初級コース



事業内容		H22
実績	フォレスター養成コース(研修人数)	4
	フォレスト・マイスター養成初級コース(研修人数)	8
	フォレスト・マイスター養成上級コース(研修人数)	9
	木材加工技術者養成コース(研修人数)	9
	森林施業プランナー養成コース(研修人数)	21
	異業種等新規参入促進支援事業(研修人数)	20
	事業費(千円)	13,119
うち森林環境税	11,316	

## ⑤森林そ生緊急対策事業

地球温暖化防止に向けた森林吸収目標の達成と木材・木質バイオマスを活用した低炭素化社会の実現に向け、間伐や路網の整備、製材施設・バイオマス利用施設等の整備等にかかる事務費を負担しました。

[森林整備の状況]



事業内容		H22	実施箇所
実績	間伐面積(ha)	2,496	17市町 四国中央市、 新居浜市、 西条市、今 治市、上島 町、松山市、 東温市、伊 予市、砥部 町、久万高 原町、八幡 浜市、大洲 市、内子町、 西予市、宇 和島市、鬼 北町、松野 町
	林内路網整備(m)	87,459	
	森林境界明確化(ha)	307	
	里山再生対策(侵入竹の除去)(ha)	9	
	里山再生対策(森林病害虫対策)(m <sup>3</sup> )	898	
	高性能林業機械(台)	9	
	木材加工流通施設(施設)	13	
	木造公共施設等整備(施設)	3	
	間伐材安定供給コスト支援(m <sup>3</sup> )	17,534	
	流通経費支援(m <sup>3</sup> )	4,287	
	地域材利用開発(件)	3	
	地域材活用促進支援(棟)	200	
	事業費(千円)	1,526,945	
うち森林環境税	155		

## ⑥愛媛大学大学院森林環境管理特別コース設置準備事業(H22新規)

森林・林業に携わる人材の育成を目指し、愛媛大学と連携して、同大学大学院森林環境管理特別コースの久万高原キャンパスを愛媛県林業研究センターに設置するため、展示研修館の一部を改修しました。

事業内容		H22	整備内容
実績	整備内容	-	愛媛県林業研究センター展示研修館の一部改修(講義室、教官室、事務室)
	事業費(千円)	14,852	
	うち森林環境税	14,852	



小講義室



平成23年4月15日 開学式

# 木をつかう活動

森林から生まれ、人に優しく地域の環境保全にも貢献する木材を、より身近に利用していく活動

## ①木質バイオマス利用促進事業

二酸化炭素の固定による地球温暖化防止に貢献するため、林内に放置されている未利用材等を木質バイオマス（製紙用チップ、木質ペレット原料等）として利用を促進しました。

事業内容		H22	実施箇所
実績	林地残材等の有効利用量(m <sup>3</sup> )	4,900	県内
	事業費(千円)	23,057	
	うち森林環境税	23,057	



〔低質材有効利用量〕  
4,900m<sup>3</sup>



愛媛県森林組合連合会  
買取り



チップに加工



原紙から紙に加工して  
利用する

## ②公共施設木材利用推進事業

木の柔らかさやぬくもり等の良さを普及するため、地域のシンボルとなる公共施設の木造化を実施しました。

事業内容		H22	実施箇所	
実績	整備した施設数	13	木造公共施設整備 公共施設内装木質化 木製屋外施設整備 小規模木造施設整備 木の机等整備事業	久万中学校武道場(久万高原町) 岩松小学校、明倫小学校(宇和島市) 神前公園、清水公園(松山市) すみれ野北公園、味栗公園(松山市) 広見中学校、小学校5校(鬼北町)
	事業費(千円)	17,362		
	うち森林環境税	17,362		



久万中学校 武道場 (外観)



久万中学校 武道場



木の机等整備 鬼北町内の小学校

## ③県立学校校舎等整備事業

校舎等の改築にあたり、生徒に木に触れ、ぬくもりを感じてもらうため、県産木材を使った木造化や内装木質化を実施しました。

事業内容		H22	実施箇所
実績	ふれあう人数(人)	1,989	(校舎) 今治工業 (部室) 川之江、新居浜商業、西条、小松、松山東、上浮穴、伊予農業、八幡浜工業、野村、北宇和、津島、南宇和
	整備した施設数	13	
	事業費(千円)	607,468	
	うち森林環境税	16,000	



県立小松高校部室 外観



県立小松高校部室 内部



県立南宇和高校部室 外観

## ④自然公園木製施設整備事業

自然環境の保全に対する理解と関心を深めるため、県内の国立公園・国定公園・県立自然公園内の施設（柵、標識、ベンチ等）を県産木材を使って整備しました。

事業内容		H22	実施箇所
実績	ふれあう人数(人)	30,000	瀬戸内海国立公園、足摺宇和海国立公園、奥道後玉川県立自然公園、四国カルスト県立自然公園、皿ヶ嶺連峰県立自然公園
	事業費(千円)	4,388	
	うち森林環境税	4,388	

木製案内板の設置



瀬戸内海国立公園  
観音崎園地（今治市）

木製ベンチ、木柵の設置



瀬戸内海国立公園  
観音崎園地（今治市）

木製標識の設置



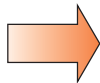
皿ヶ嶺連峰県立自然公園  
（東温市）

## ⑤木の香る公園施設整備事業

県管理の都市公園内の施設（休憩所やベンチ等）を県産木材を使って整備し、利用者が優しく暖かみを感じることができる公園の整備を進めました。

事業内容		H22	実施箇所
実績	ふれあう人数(人)	120,000	とべ動物園 動物用日陰施設1式
	事業費(千円)	5,000	
	うち森林環境税	5,000	

整備前



整備後



とべ動物園 カンガルー舎 日陰施設

## ⑥えひめ材住宅普及啓発事業

木造住宅に関する相談窓口の開設や研修会や見学会を開催するとともに、県内に住宅を新しく建築する施主に対して、良質な県産柱材80本を無償で提供し、木造住宅の建設を促進し県産材の需要拡大を図りました。



えひめ材の家づくり促進支援事業



公共的スペース木材利用モデル事業

事業内容		H22
実績	相談窓口相談件数	947
	柱材提供件数	200
	公的スペース製品提供件数	5
	事業費(千円)	45,981
	うち森林環境税	45,981

## ⑦木質ペレット利活用促進事業

木質ペレットの利用促進と普及を図るため、公共施設等へのペレットストーブの導入を支援しました。

事業内容		H22	実施箇所
実績	ふれあう人数(人)	2,310	内子町 児童館、西予市城川総合支所、西予市立野村小学校、大洲まちの駅あさもや各1台
	ペレットストーブ導入台数(台)	4	
	事業費(千円)	1,120	
	うち森林環境税	1,120	



内子町 内子児童館

## ⑧愛媛ヒノキ材ブランド化推進事業

全国一の生産量を誇る愛媛県産のヒノキ材について、品質の向上や技術開発を行い、関係業界に普及することにより生産・流通体制を整備し、県産材のブランド化と消費拡大を図りました。

事業内容		H22	実施箇所
実績	研修会開催(人)	67	県内一円
	事業費(千円)	2,251	
	うち森林環境税	2,251	



ブランド化推進のための研修会

## ⑨原木乾しいたけ等生産促進事業 (H22新規)

里山に造成されたクヌギ等の広葉樹林の整備としいたけ等の原木として有効に利用するため、生産者を育成するとともに、新植ほだ木の生産等を支援しました。

事業内容		H22	実施箇所
実績	講習会等開催(人)	211	えひめ森林公園、愛媛県森林組合連合会 中野事務所ほか
	木材使用量(m <sup>3</sup> )	3,600	
	事業費(千円)	28,734	
	うち森林環境税	28,734	



新規生産者技術講習会



新規生産者生産実習



整備した人工ほだ場

## ⑩愛媛県産材製品市場開拓促進事業 (H22新規)

信頼性のある県産材の販売体制整備や大消費地での市場開拓と新たな商品・利用方法の開発を支援し、県産材の需要拡大を図りました。

事業内容		H22
実績	市場開拓を支援する製品材積(m <sup>3</sup> )	3,598(1,865)
	新たな県産材利用件数	4
	事業費(千円)	7,305
	うち森林環境税	7,305



販売体制整備事業 (商談会の開催)

※ ( ) は補助対象分で内数

## ⑪今治特別支援学校新居浜分校体育館整備事業（H22新規）

体育館を整備するにあたり、児童生徒に木材の良さとぬくもりを感じてもらうため、木造体育館を整備します。（H23年度へ繰越）

事業内容		H22	実施箇所
実績	ふれあう人数(人)	99	今治特別支援学校新居浜分校(新居浜市)
	木材使用量(m <sup>3</sup> )	285	
	事業費(千円)	23,253	
	うち森林環境税	8,000	

## ⑫駐在所等庁舎整備事業（H22新規）

人と環境に優しい自然素材である木材を利用して、地域の治安環境を確保するための交番を改築整備しました。

事業内容		H22	実施箇所
実績	ふれあう人数(人)	5,500	新居浜警察署駅前交番、新居浜警察署大生院駐在所、八幡浜警察署水上交番
	整備施設数	3	
	事業費(千円)	92,058	
	うち森林環境税	24,000	



新居浜警察署 駅前交番

## 森とくらす活動

森林との出逢いやふれあいを通して森林を知り、森林を身近に感じて森林を愛する契機を創り出す活動

### ①県民と森との交流促進事業

11月11日の「えひめ山の日」に、県民が森林の意義を再認識し、森林を私たちの共有財産として大切に守り、次の世代に継承していくことを目的に「えひめ山の日集い」を開催しました。

森林環境税の透明性・公平性を確保するため、愛媛県森林環境保全基金運営委員会を開催（3回）し、事業の調査・審議を実施しました。

事業内容		H22
実績	森の交流センター相談件数	1,668
	「えひめ山の日集い」参加者数(人)	350
	事業費(千円)	14,582
	うち森林環境税	14,582



えひめ山の日集い 記念式典



分科会（育樹体験活動）



愛媛県森林環境保全基金運営委員会

### ②県民参加の森設置・提供事業

手軽に森林を利活用する活動への参加を促進するため、フィールドとなる森の整備を実施し、森林ボランティア等に活動の場として提供しました。

事業内容		H22	
実績	ボランティア人数	拠点フィールド	218
		身近なフィールド	1,501
	設置箇所数	拠点フィールド	0
		身近なフィールド	3
	事業費(千円)	10,000	
うち森林環境税	10,000		



ボランティアによる森林整備

### ③自然観察会開催事業

次代を担う青少年を対象に、自然環境保全・野生動植物保護思想を醸成するため、自然公園などで自然観察会や植樹体験、講習会を実施しました。

事業内容		H22	実施箇所
実績	ふれあう人数(人)	159	伊予市 えひめ森林公園、 久万高原町 面河溪谷、 西条市 成就社周辺
	事業費(千円)	1,019	
	うち森林環境税	1,019	



第1回 自然観察  
(えひめ森林公園)



第2回 自然観察  
(面河溪谷)



第1回 植樹体験  
(えひめ森林公園)

### ④森とのふれあい活動促進事業

森林づくりを行う青少年の活動を支援するとともに、その指導者の育成研修を行いました。森林ボランティア等に安全教育・技術研修を行い、県民の森林づくり活動を支援しました。

事業内容		H22
実績	少年団新規結成数(団)(団員数(人))	2(68)
	ふれあう人数(人)	51
	事業費(千円)	2,131
	うち森林環境税	2,131



講習会



技術研修会



松山市立湯築小学校緑の少年団

### ⑤林業普及指導事業

森林そ生プロジェクトの成果を県下に普及するため、地域の林業関係者等が森林そ生推進団地での取組を体験するとともに、普及用の広報誌を発行しました。

事業内容		H22
実績	推進団地体験者数(人)	450
	広報誌発行部数(部)	13,500
	事業費(千円)	11,311
	うち森林環境税	1,825



広報誌



推進団地での森林整備

## ⑥ 「森のめぐみ 木のものがたり展」 開催事業

県博物館の資料と施設を地域資源として活用し、森林の自然と歴史に対する県民の理解を深めるため、「森のめぐみ 木のものがたり展」を開催しました。

事業内容		H22	実施箇所
実績	展覧会観覧人数(人)	16,813	(1)生涯学習センター (2)総合科学博物館
	事業費(千円)	869	
	うち森林環境税	869	



生涯学習センター会場

## ⑦ 「森の学校」 開催事業

森にすんでいる生き物の紹介や、森にあるものを使った遊びを通して、森の大切さを子供の頃から認識してもらう内容で、県内各地において、幼稚園や保育所の園児とその関係者を対象とした森林観察会を開催しました。

事業内容		H22	実施箇所
実績	「森の学校」参加人数(人)	92	県内6箇所 (新居浜市、松山市、宇和島市)
	「タネで遊ぼう！」参加人数(人)	3,496	
	事業費(千円)	489	
	うち森林環境税	489	



森はともだち観察会



森はともだち親子自然教室

## ⑧ 「森林わくわく体験」 推進事業

幼稚園や小・中学校において、子どもたちに豊かな感性と、生命や森林を大切にしていこうとする態度を育てるため、森林をテーマにした体験活動を実施しました。

事業内容		H22	実施箇所
実績	ふれあう人数(人)	1,709	公立小中学校【新規5校】 船木中(新居浜市)、下朝小(今治市)、湯山中(松山市)、小田小(内子町)、愛治小(鬼北町) 公立幼稚園【新規3園】 川の江みなみ幼稚園(四国中央市)、北吉井幼稚園(東温市)、久米幼稚園(大洲市)
	(「森はともだち」推進事業)	1,060	
	(「森のようちえん」推進事業)	649	
	事業費(千円)	2,575	
	うち森林環境税	2,575	



下朝小学校



湯山中学校



久米幼稚園

## ⑨ 都市近郊林保全事業 (H22新規)

緑に親しむことのできる県民の交流の場を提供するため、都市近郊の森林空間を整備しました。

事業内容		H22	実施箇所
実績	ふれあう人数(人)	350	丸山墓地 (松山市北斎院町)
	事業費(千円)	464	
	うち森林環境税	464	



樹木の剪定

# 平成22年度 県民参加の森林づくり

## 県民活動提案公募事業

### 森をつくる



1 東予流域林業活性化センター  
石鏡水源の森づくり事業



12 久米里山づくり委員会  
久米里山づくり事業(森の習習学校)



2 角野愛護班連絡協議会  
えんとつ山プロジェクト「歴史と環境とアートの森」自然体験学習



13 ふくさの森の会  
ふくさの森の体験会Ⅲ



3 えひめ千年の森をつくる会  
バイオマスクリスマスinクールスモール2010



14 財団法人オイスカ愛媛県支局  
森を体感してみよう!オイスカの森inえひめPART2



4 えひめ学生森林ボランティア  
えひめ学生の森づくり



15 柳谷壮年会  
さくらの里づくり事業



6 滑床千年の森をつくる会  
滑床ふれあいの森



16 鹿野川ダム水源地域ビジョナリー環境保全・再生分科会  
鹿野川ダム湖畔にあるサクラ並木の保全・再生活動



7 にいはま環境市民会議  
森を取り戻そうプロジェクト



50 宮内財産区  
宮内財産区の森整備活動事業



8 特定非営利活動法人グリーンキャンドウ  
法王ヶ原森林整備事業



17 竹林をよくする会  
放置竹林整備と竹林・竹の活用



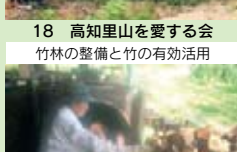
9 淡路ヶ峠遊歩道整備管理協議会  
森をつくる(植栽等)活動事業



18 高知里山を愛する会  
竹林の整備と竹の有効活用



10 北条商会  
風早の山(森林)を守り育てる整備事業



19 市場里山ボランティア会  
市場の放棄竹林の整備と遊歩道整備・石鏡池奥の温泉回復活動

### 木をつかう



21 西条地産地消の家づくり推進協議会  
西条地産地消の家づくり推進



30 久万林業まつり実行委員会  
久万林業まつり親子木工広場



22 越智今治地域「地産地消の家づくり」推進協議会  
越智今治地域「地産地消の家づくり」推進



31 山本実男  
久万の木工教室と森の贈り物



23 伊予地区「地産地消の家づくり」推進協議会  
伊予地区「地産地消の家づくり」推進事業



32 肱川中学校PTA  
地元材を使った木製ベンチ作り事業



24 あそびじゅくトムソーヤ  
トンゴコ木工教室



33 南宇和地区林業振興会議  
木とのふれあい教室(親子手作り木工広場)



25 丹原地区愛護班連絡協議会  
丹原地区木工教室



34 緑小学校PTA  
緑地区の森と川を守る



26 特定非営利活動法人自然環境教育えここのは  
樹木の解説および県産材を使った調理学品づくり実証事業その3



46 四国中央地区林業研究グループ連絡協議会  
四国中央木工広場



27 特定非営利活動法人JMCS  
遊友学舎 木工教室



47 西条建築協同組合  
親子木工教室



28 木でつながるなま「円い森」  
木をつかって山につながる その4



48 松山市立双葉小学校PTA  
木製未来ポスト製作事業



29 愛媛県森林組合職員連盟本会支部  
木材市売り体験・木工体験

### 森と



35 特定非営利活動法人石鏡森の学校  
石鏡森の学校2010



36 夢遊友うずい  
広葉樹林の整備を通じた森林環境教育



37 えひめ森の案内人会  
えひめ森林公園内遊歩道沿いに植生する樹木の樹名板取り付け



38 えひめ森の案内人会  
平成22年度森への誘い推進事業



39 木でつながるなま「円い森」  
出張・山につなぐ楽しい時間 その3



40 えひめ千年の森をつくる会  
森林・林業大学



41 中村敬治  
地産地消による温暖化防止活動事業



42 奈良原さんの自然を育む会  
自然環境を考える森林体験学習



43 えひめ森の案内人会  
森とふれあいの森の恵みクラブづくり

# 公募事業 ● 実施団体活動状況 ●

## 市町提案公募事業

### くらす



44 森林・自然体験活動連絡会  
森林・自然体験活動推進事業



45 久米・森と炭焼きの会  
ドラム缶窯式炭焼きの普及と森林整備



49 石畳炭焼き学校  
木炭加工体験と里山保全啓発事業

### 森をつくる

(事業概要)  
ニホンジカによる森林被害を防止し森林保全を図るため、ニホンジカの捕獲に対し報奨金を交付する。

#### 2 鬼北町

鬼北町森林保全ニホンジカ捕獲推進事業

(事業概要)  
ニホンジカによる森林被害を防止し森林保全を図るため、ニホンジカの捕獲に対し報奨金を交付する。

#### 3 松野町

松野町森林保全ニホンジカ捕獲推進事業

(事業概要)  
ニホンジカによる森林被害を防止し森林保全を図るため、ニホンジカの捕獲に対し報奨金を交付する。

#### 4 愛南町

森林保全ニホンジカ捕獲推進事業

### 木をつかう



5 大洲市  
次世代型椎茸乾燥機導入推進モデル事業



9 愛南町  
南予産材利用木造住宅建築促進事業



6 伊方町  
地域材利用木造住宅建築促進事業



11 伊方町  
木製漁礁設置事業



7 宇和島市  
南予産材木造住宅建築促進事業

### 森とくらす



10 上島町  
ふれあいの森再生事業

- 森をつくる活動
- 木をつかう活動
- 森とくらす活動



## 県民参加の森づくり公募事業

県民の皆様が、企画・立案・実行する活動を公募し、審査・選定のうへ補助金を交付

(県民活動提案型)

- 応募件数 50件
- 事業採択 49件 (実施47件)
- 参加者数 14,335人
- 実績額 13,572千円

(市町提案型)

- 応募件数 11件
- 事業採択 10件 (実施9件)
- 実績額 15,921千円

# 参考

## 第1期森林環境税の事業目標と実績(平成17~21年度)

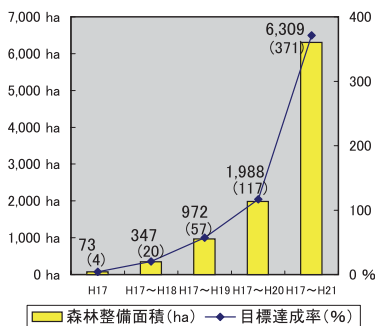
事業成果については、県民の皆さんにわかりやすいよう、目に見える形で公表することとしており、第1期では、以下のような実績となりました。

目標値		実績(平成17~21年度)	
森をつくる活動	緊急に整備の必要な森林を限定して、集中的に森林の機能回復を目指す事業で、植栽、除間伐及び林内整理等を実施する面積	森林整備面積 <u>1,700ha</u>	森林整備面積 <b>6,309ha</b> (371%)
木をつかう活動	県民に対して、木材利用の意義、安定的な供給、多様な用途などを普及することを目的とした事業で、公共的施設の木質化された内装にふれあう人数と有効利用される木材の量	木とふれあう人数 <u>112,000人</u> 木材使用量 <u>31,000m<sup>3</sup></u>	木材使用量 <b>約2万7千m<sup>3</sup></b> (88%)
森とくらし活動	県民を森へ誘導し、県民総ぐるみでの森林整備の支援を目指した事業で、森の交流センターを中心として森と交流する人数	森と交流する人数 <u>78,000人</u>	県民参加人数 <b>約63万人</b> (274%)
公募事業	県民からの施策の提案を受けるとともに、県民自らが企画、立案、実行する活動を支援する事業で、森林づくり等の活動に参加する人数	公募事業に参加する人数 <u>40,000人</u>	

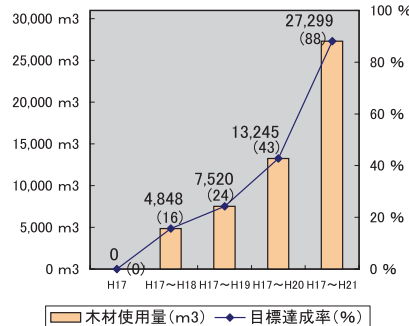
※ ( ) は目標に対する達成率

### 5年間の推移

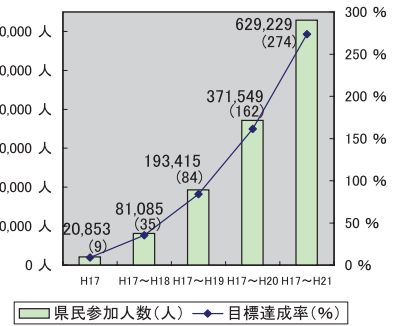
森林整備面積



木材使用量



県民参加人数



※ ( ) は目標に対する達成率

# 第1期森林環境税 事業実績 (平成17~21年度)

## 事業総括表

### ○基金繰入額

積立金	内容	内訳	決算額					
			H17	H18	H19	H20	H21	計
森林環境保全基金積立金	森林環境税を財源に、全ての県民で支える森づくりの理解と参加の促進及び公益的機能を発揮できる森林保全の事業を計画的かつ確実に実施するため、基金を積み立てる。	森林環境保全基金積立金	209,000,000円	347,304,763円	399,217,420円	395,729,336円	399,342,916円	1,750,594,435円

### ○歳出額

事業名	内容	事項名	決算額					
			H17	H18	H19	H20	H21	計
森をつくる活動	生活に欠くことのできない水を育む働きをもつ河川上流域の森林を対象に、自然力等を活かした整備・保全をしていく活動を推進するとともに、山地防災機能の向上を図るため、山地災害危険地区のうち土砂流出防止機能が著しく低下し、降雨によって集落等に被害を及ぼす恐れのある地区の森林について、森林整備を実施する。	①源流の森整備保全事業費 奥地の人工林を対広葉樹林化	24,338,020円	104,800,654円	136,743,605円	187,112,074円	274,911,568円	727,905,921円
		②集落防災緊急森林整備事業費 防災機能を重視した集落周辺の森林整備	9,612,000円	48,921,700円	77,481,000円	60,567,000円		196,581,700円
		③流域等防止山地保全事業費 ダム工等に異常堆積した立木等の除去と森林整備	14,726,020円	32,716,260円	40,515,170円			87,957,450円
		④甲斐山再生モテラス事業費 放牧牛を活用した荒廃農地の整備と周辺森林の整備		18,860,000円	13,540,000円			32,400,000円
		⑤えひめ漁民の森づくり実践活動事業費 漁業者が中心となり豊かな「漁民の森」づくり活動の実施		4,302,694円	2,635,633円			6,938,327円
		⑥条件不利森林公的整備事業費 放置されている森林を「美しい森林」へ誘導するための事業費			2,072,802円	2,188,308円	1,229,015円	5,490,125円
		⑦森林そ生集団間伐促進事業費 「森林そ生対策」を更に進めるための施業地の団地化により間伐等コストを軽減			499,000円	903,000円	2,785,000円	4,187,000円
		⑧集落等山地災害危険地区整備事業費 山地災害危険地区の森林を土砂流出防止機能の高い健全な森林へ誘導				23,943,766円	170,524,819円	194,468,585円
		⑨松林保全事業費 県木である松を守るための松林保全活動を支援					3,868,529円	3,868,529円
		⑩森林そ生緊急対策事業費 間伐や路網の整備、製材施設・バイオマス利用施設等の整備等					238,205円	238,205円
木をつかう活動	公共的施設や民間住宅に対して木造化・木質化を推進するとともに、林内に放置されている未利用材の有効活用を図り、再生可能なエコ・マテリアル(環境素材)である木材を暮らしの中に取り入れ、人にやさしい生活環境を創造する。	①木の香る環境づくり促進事業費 公共的施設の内装木質化や外構木質化の推進	28,519,000円	94,209,304円	70,687,605円	66,282,768円	176,290,511円	435,989,188円
		②木に親しむ学び舎づくり促進事業費 幼少年教育施設への木製遊具や机等の設置	5,083,000円	5,667,000円	4,653,000円			15,403,000円
		③今治養護学校新居浜分校整備事業費 今治養護学校新居浜分校の外構施設整備	6,600,000円	2,793,000円	1,375,000円			10,768,000円
		④木質バイオマス利用促進事業費 未利用材を木質バイオマスとして有効利用	836,000円					836,000円
		⑤えひめ材住宅普及啓発事業費 木造住宅に関する窓口の設置など木造住宅、木材利用の意識啓発を行う		617,304円	413,544円	5,299,916円	12,978,000円	19,308,764円
		⑥公共施設木材利用推進事業費 地域のシンボルとなる公共施設の木造化		3,234,000円	3,183,000円	6,561,000円	6,597,000円	19,575,000円
		⑦県立学校校舎整備事業費 県立学校校舎の内部木質化	16,000,000円	17,000,000円	16,000,000円	16,000,000円	8,000,000円	73,000,000円
		⑧自然公園木製施設整備事業費 自然公園に県産木材を使った橋、木棚、階段などを整備		64,898,000円	20,836,000円	10,076,000円	111,025,000円	206,835,000円
		⑨木の香る公園施設整備費 都市公園に県産木材を使った休憩所やベンチなどを整備			1,850,000円	3,570,000円	5,000,000円	10,420,000円
		⑩えひめ材の家づくり促進支援事業費 民間住宅に良質な柱材を無償提供し、木造住宅の建設を促進			7,524,000円	8,604,000円	20,807,000円	36,935,000円
森とくらす活動	森林づくりを行う市民グループや団体間の交流や情報の提供、森づくりの場(フィールド)の提供を行い、さらに県民活動を通じて、暮らしの中に森林との共生関係を推進するとともに、次世代を担う青少年を対象とした森林環境学習を行う。	①バイオマスペレット利活用総合対策事業費 地域に散在する未利用バイオマスをペレット化	27,958,310円	26,161,653円	48,614,635円	250,551,305円	49,248,653円	402,534,556円
		②木の香る環境整備支援事業費 公共的施設等を対象に地域材を利用した内装の木質化等に対して支援	12,828,310円	6,448,353円	5,943,702円	11,859,355円	11,240,291円	48,320,011円
		③「森はともだち」推進事業費 小中学生に対する森林環境教育の推進	15,130,000円	16,545,000円	33,740,000円	32,240,000円	19,111,000円	116,766,000円
		④自然観察会開催事業費 一般県民を対象とした自然観察会を開催		1,575,000円	3,150,000円	3,150,000円	1,575,000円	9,450,000円
		⑤森とのふれあい活動促進事業費 森林づくりを行う青少年や県民の活動を支援		1,593,300円	1,014,933円	1,226,489円	1,133,531円	4,968,253円
		⑥フォレスト・マイスター養成支援事業費 森林を面的・効果的に整備する作業技術者と作業管理者を養成			4,766,000円	5,317,207円	2,599,675円	12,682,882円
		⑦林業普及指導事業費 森林そ生プロジェクトの成果を県下に普及するための体験と広報誌の発行				3,489,000円	2,110,701円	5,599,701円
		⑧「森のめぐみ 木のものがたり展」開催事業費 森林の自然と歴史に対する県民の理解を深めるための展覧会を開催			1,579,603円		897,060円	2,476,663円
		⑨全国育樹祭開催事業費 国土緑化運動の一環として活力ある緑の造成機運を高める目的で開催				182,557,291円		182,557,291円
		⑩「森の学校」開催事業費 幼稚園や保育所の園児等を対象に森林観察会を開催					696,520円	696,520円
公営事業	森林環境税の目指す「森林環境の保全」と「森林と共生する文化の創造」を県民と一体となって推進するため、県民の豊かな発想や自発的な活動を引き出すことにより、県民参加を具体化する。	県民参加の森づくり公営事業費	17,695,000円	27,995,000円	28,909,000円	26,267,000円	25,416,000円	126,282,000円
		県民参加の森づくり公営事業費	17,695,000円	27,995,000円	28,909,000円	26,267,000円	25,416,000円	126,282,000円
○計			98,510,330円	253,166,611円	284,954,845円	530,213,147円	525,866,732円	1,692,711,665円

※第1期森林環境税の残高については、第2期森林環境税に引き継ぎました。

# 税制度の概要 (H 22 ~ 26)

納める方式	県民税均等割上乘せ課税方式 (法定普通税)																								
納める人	県内に住所、事業所などがある個人・法人 (個人県民税及び法人県民税の均等割の納税義務者)																								
納める額	<p>&lt;個人&gt; 年額 700 円 給与所得者・65歳以上の公的年金受給者は、給与・年金から「天引き」して市町に納税します。事業所得者等は、市町から送られてくる納税通知書により納税します。</p> <p>&lt;法人&gt; 県民税均等割標準税率の7%相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>資本金等の金額の区分</th> <th>標準税率①</th> <th>森林環境税額②</th> <th>納税額(①+②)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50億円超</td> <td>800,000円</td> <td>56,000円</td> <td>856,000円</td> </tr> <tr> <td>10億円超 50億円以下</td> <td>540,000円</td> <td>37,800円</td> <td>577,800円</td> </tr> <tr> <td>1億円超 10億円以下</td> <td>130,000円</td> <td>9,100円</td> <td>139,100円</td> </tr> <tr> <td>1,000万円超 1億円以下</td> <td>50,000円</td> <td>3,500円</td> <td>53,500円</td> </tr> <tr> <td>上記以外</td> <td>20,000円</td> <td>1,400円</td> <td>21,400円</td> </tr> </tbody> </table>	資本金等の金額の区分	標準税率①	森林環境税額②	納税額(①+②)	50億円超	800,000円	56,000円	856,000円	10億円超 50億円以下	540,000円	37,800円	577,800円	1億円超 10億円以下	130,000円	9,100円	139,100円	1,000万円超 1億円以下	50,000円	3,500円	53,500円	上記以外	20,000円	1,400円	21,400円
資本金等の金額の区分	標準税率①	森林環境税額②	納税額(①+②)																						
50億円超	800,000円	56,000円	856,000円																						
10億円超 50億円以下	540,000円	37,800円	577,800円																						
1億円超 10億円以下	130,000円	9,100円	139,100円																						
1,000万円超 1億円以下	50,000円	3,500円	53,500円																						
上記以外	20,000円	1,400円	21,400円																						
納める方法	<p>個人県民税は市町が給与所得者は特別徴収、事業所得者等は普通徴収、法人県民税は法人が県に申告納付します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>&lt;個人の場合&gt;</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>&lt;法人の場合&gt;</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">市町 → 愛媛県 (払込(個人県民税))</p>																								
税收の管理	森林環境税は普通税として徴収しますが、その目的を明確にするため、基金に積み立て、基金運営委員会を設置することにより適正に管理します。																								
実施期間	実施期間は5年間とし、期間満了時に見直し・検討を行います。																								

..... お問い合わせ .....

〒 790-8570 松山市一番町 4 丁目 4 - 2 愛媛県庁  
**農林水産部森林局森林整備課保護緑化係**  
 TEL 089-912-2597 FAX 089-912-2594

〒 791-0212 東温市田窪 743  
**森の交流センター**  
 TEL 089-990-7017 FAX 089-990-7073  
<http://www.pref.ehime.jp/h35900.html>